

## 基本方向ごとの目標値一覧および取組一覧

### ①基本方向ごとの目標値一覧

#### 基本方向2：生活習慣病の発症及び重症化予防

区分	項目番号	目標項目	現状値	目標値
がん	1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万者当たり）	79.5	73.9
	2	肺がん検診受診率の向上	24.6%	40%
	3	子宮頸がん検診受診率の向上	23.5%	50%
	4	胃がん検診受診率の向上	25.6%	40%
	5	乳がん検診受診率の向上	22.9%	50%
	6	大腸がん検診受診率の向上	25.4%	40%
循環器疾患	7	特定健康診査の受診率の向上	28.5%	60%
	8	特定保健指導の利用率の向上	15.1%	60%
	9	メタボリックシンドローム該当者の割合の減少	15.5%	12.4%
		メタボリックシンドローム予備群者の割合の減少	11.2%	8.4%
	10	高血圧（Ⅱ度以上）に該当する者の割合の減少（収縮期血圧が $\geq 160$ mmHg以上または拡張期血圧が $\geq 100$ mmHg以上）	6.4%	5.5%
11	LDLコレステロール高値の割合の減少（ $160$ mg/dl以上）	男性12.1% 女性17.4%	男性6.2% 女性8.8%	
糖尿病	12	糖尿病型に該当する者の割合の増加の抑制（空腹時血糖値 $\geq 126$ mg/dl、随時血糖値 $\geq 200$ mg/dl、HbA1c（NGSP） $\geq 6.5\%$ ）	7.7%	増加の抑制
COPD（慢性閉塞性肺疾患）	13	COPDがどんな病気か知っている者の割合の向上	44.7%	80%
こころの健康	14	悩みやストレスなどのために身体や心の不調がある者の割合の減少	21.5%	減少へ

基本方向3：6つの分野に関する健康づくりの推進

	分野	項目番号	目標項目	現状値	目標値
①乳幼児期 (0歳～6歳)	栄養食生活	15	欠食のある幼児の減少 1日の食事回数が3回に満たない幼児の割合 (枚方市3歳6か月児健康診査問診結果)	0.5%	0%
	身体活動運動	16	1歳6か月児の早寝(21時以前)早起き (7時以前)の割合の増加	早寝 72.1% 早起き 75.7%	早寝 早起き 80.0%
	歯・口腔の健康	17	3歳6か月児健康診査における、むし歯 のない児の割合の増加	81.2%	90.0%
②児童生徒期 (7歳～18歳)	分野	項目番号	目標項目	現状値	目標値
	栄養食生活	18	朝食を欠食している小中学生・高校生 割合の減少	小学校6年生 5.6% 中学校3年生 11.2% 高校生 7.2%	0%
	喫煙・飲酒	19	たばこの害について「わからない」 小・中学生の割合の減少	小学校6年生 4.0% 中学校3年生 4.7%	0%
		20	アルコールの害について「わからない」 小・中学生の割合の減少	小学校6年生 20.7% 中学校3年生 14.2%	0%
休養 こころの健康	21	睡眠時間が短い子どもの割合の減少	小学校6年生 (7時間以下) 9.1% 中学校3年生 (6時間以下) 10.8%	減少へ	
③青年期 (19歳～39歳)	分野	項目番号	目標項目	現状値	目標値
	栄養食生活	22	1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえ た食事をしている者の増加	89.1%	100%
		23	朝食を欠食している大学生・専門学校 生の減少	男性 13.1% 女性 5.9%	男性 10.0% 女性 5.0%
	身体活動運動	24	運動習慣者の割合(20歳～64歳)の増 加	12.4%	22.4%
休養 こころの健康	25	睡眠による休養が十分とれていない者 の割合の減少	19.7%	15.0%	

④ 壮年期 (40歳から64歳)	分野	項目番号	目標項目	現状値	目標値
	栄養 食生活	26	適正体重を維持している者の増加 (肥満 (BMI25以上) の減少)	20~60歳代の 男性の肥満者 の割合 25.6% 40~60歳代の 女性の肥満者 の割合 14.2%	20~60歳代の 男性の肥満者 の割合 22.0% 40~60歳代の 女性の肥満者 の割合 8.1%
	禁煙	27	成人の喫煙率の減少	18.0%	12.0%
	飲酒	28	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒 している者の割合の減少 (1日あたりの純アルコール摂取量が男性 40g以上、女性20g以上)	男性 12.3% 女性 7.3%	男性 10.5% 女性 6.2%
⑤ 高齢期 (前期・後期)	分野	項目番号	目標項目	現状値	目標値
	栄養 食生活	29	低栄養傾向にある高齢者の割合の増加 の抑制 (BMI20以下の高齢者)	22.0%	増加の抑制
	身体活動 運動	30	運動習慣者の割合の増加 (65歳以上)	29.2%	40.0%
		31	日常生活において、意識的に身体活 動・運動を行っている者の割合の増加 (75歳以上)	75.1%	85.0%
		32	認知症サポーターの人数の増加	8,017人	12,300人
	歯・口腔の 健康	33	60歳で24本以上の自分の歯を有する者 の割合の増加 (前期高齢期)	50.1%	70.0%
34		80歳で20本以上の自分の歯を有する者 の割合の増加 (後期高齢期)	40.5%	50.0%	

## ② 基本方向ごとの取組一覧

### 基本方向1 健康づくりを支える環境整備

重点分野	取り組みの方向性	事業名および取組名
地域資源の活用及び整備	身体を動かすための環境整備	ひらかた散策マップの配布
		公園に健康遊具等の設置
		有料施設運営事業
		王仁公園プール管理運営事業
		市立小学校体育施設開放事業
		市立小中学校及び幼稚園施設開放事業
	保育所の地域開放	
	食を取り巻く環境整備	「うちのお店も健康づくり応援団の店」を活用した健康づくりの推進
地域資源を活かしたネットワーク	各団体が持っている専門性を活かし、効率的で効果的な事業展開	健康医療都市ひらかたの推進
		食育カーニバル
		健康・医療・福祉フェスティバル
		地域・職域連携推進事業
	主体的に活動や参加することで、地域のつながりや絆などの強化 (ソーシャル・キャピタルの水準を上げる)	生き生き健康スポーツ・レクリエーションリーダー養成事業
		生き生きサロン健康づくりサポーター養成講座
		健康づくりボランティア講座
		枚方市食育推進ネットワーク会議
		認知症サポーター養成講座

内 容	乳 幼 児 期	児 童 生 徒 期	青 年 期	壮 年 期	高 齢 期
桜のある公園を中心に15コースを設定した「ひらかた散策マップ」を作成し、本庁・別館受付カウンター、各支所に設置し配布		●	●	●	●
岡東中央公園、九頭神麿寺史跡公園、伊加賀南町、南楠葉の小規模公園に健康遊具を設置。車塚公園・交北公園・楠葉東公園・翠香園ふれあい公園には、ジョギングコース有		●	●	●	●
市民の健康増進やレクリエーションの場の提供を目的にテニスコート・運動広場・バレーボールコートの貸し出しを行う(有料)		●	●	●	●
市民の健康増進やレクリエーションの場の提供を目的に7月・8月王仁公園プールを開園(有料)	●	●	●	●	●
市民の体力向上のため、市立小学校の体育施設を土日祝日の学校教育に支障のない範囲で開放し、スポーツに対する意欲を高め、青少年の健全育成と明るい市民社会づくりの場としており、学校体育施設開放運営委員会が実施運営		●	●	●	●
市民等の身近な文化・スポーツ・地域活動の場として、学校園の教育及び施設の管理運営に支障の無い範囲で小中学校のグラウンド・体育館・特別教室及び幼稚園遊戯室等を開放		●	●	●	●
公私立保育所(園)で地域開放を実施し、地域の児童、保護者を対象に遊びの場の提供	●		●	●	●
食を取り巻く環境づくりを整備するため、外食産業や職域、スーパーマーケット等を介し、たばこ対策等を含めたヘルシーメニューの開発等多様な健康づくりの推進を図る	●	●	●	●	●
行政、団体、大学、病院の14団体が協定を締結して設立した「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」において、市民の健康増進や地域医療の充実を図るための連携事業を実施する	●	●	●	●	●
枚方市食育推進計画に基づき、食育を市民に広く啓発し、関係者のネットワークを強化することを目的に実施	●	●	●	●	●
健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、その推進事業の一環として、市民の健康、医療と福祉に対する意識の高揚を図ることを目的に開催	●	●	●	●	●
働く世代の健康づくりについて地域と職域が連携して、効果的な取り組みを検討し推進することを目的とした対策会議を開催。また、関係機関が連携して、がん検診の啓発、自殺対策としてゲートキーパー研修の開催、うつやメンタルヘルスの啓発や研修会を実施			●	●	
地域での介護予防・生きがいづくりの推進をする指導者の育成のための研修会(フォローアップ研修)をラポールひらかたで実施					●
「いきいきサロン」の中で、自主的・継続的に健康づくりの活動の企画及び実施ができるよう、社会福祉協議会及び校区福祉委員会と協力し、「いきいきサロン健康づくりサポーター」を育成			●	●	●
健康づくりに役立つ知識を学んで枚方市に健康の輪を広げるために、地域で料理教室や体操などを通して健康づくりを推進するボランティアの養成講座			●	●	●
食育の関係団体や市民と連携した食育推進の取組みを行うため、「枚方市食育推進ネットワーク会議」を設置			●	●	●
認知症の人や家族を暖かく見守り支援する「認知症サポーター」の養成講座を実施		●	●	●	●

## 基本方向2 生活習慣病の発症及び重症化予防

重点分野	取り組みの方向性	目標値 番号	取組名
がん	発症予防の推進	1～6	健康教育研修会
			健康講座・健康教育
	早期発見・早期治療の体制整備		がん検診
			がん検診推進事業
			がん検診受診率アップキャンペーン
			精度管理委員会
			未受診者対策
循環器疾患	発症予防の推進	7～11	健康講座・健康教育
			特定健診講座
	早期発見・早期治療の体制整備		特定健康診査
			住民健康診査
			人間ドック費用補助事業
	重症化予防の推進		受診勧奨キャンペーン事業
			特定保健指導
			ハイリスク者対策
			血管アンチエイジング

内 容	乳幼児期	児童生徒期	青年期	壮年期	高齢期
「大阪府がん対策推進条例」を受けて、枚方市内の小中学校では、がんの予防につながる学習活動を実施。その一環として、小中学校の教員を対象に、「学校におけるがん教育について」の講演を実施		●			
がんについての健康講座や健康教育の実施 (健康サポート講演会・PTA協議会・地区組織活動等にて実施)			●	●	●
肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、前立腺がん検診を実施			●	●	●
受診率向上のため、がん検診の無料クーポン券の送付などにより、がん検診を推進する (乳がん、子宮頸がん、大腸がん)			●	●	○
がん検診を2つ以上受診した人を対象に、応募した者の中から、当選者に景品を贈呈			●	●	●
精度管理委員会での情報提供			●	●	●
精検未受診者に対し受診勧奨			●	●	●
循環器疾患についての健康講座や健康教育の実施 (健康サポート講演会・地区組織活動や育児教室等にて実施)			●	●	●
講師は医師と保健師 生活習慣病の内、心血管疾患予防を重点とし企画 合わせて特定健康診査の意義・目的について周知を図る				●	○
市内医療機関で受診した場合、独自項目として、クレアチニン・尿酸・尿潜血・心電図検査を追加して実施【平成25年度からの変更点】日曜日健診の開催場所を枚方市駅周辺だけでなく津田生涯学習市民センターにも拡充				●	○
15歳から39歳以下で健診を受ける機会のない人や40歳以上で医療保険に加入していない人を対象とした健診			●	●	●
特定健診の受診できない人を対象に、人間ドックを受診した場合、費用の一部を助成することで特定健診の受診率向上を図る				●	○
特定健診受診者で応募した者の中から、当選者に賞品を贈呈				●	○
初回面接時に立てた行動計画・行動目標に基づき、生活習慣改善の取り組みを支援。7か月後、動機づけ支援はアンケート・積極的支援は面接により、評価を実施				●	○
住民健診にてメタボリックシンドローム該当者等に対して、訪問や電話による保健指導を行う			●	●	●
血管の老化に対する講座と簡単な運動を取り入れた教室			●	●	●

●は枚方市国民健康保険加入者対象  
○は一部対象者

重点分野	取り組みの方向性	目標値 番号	取組名
糖尿病	発症予防の推進	12	健康講座・健康教育
	早期発見・早期治療の体制整備		住民健康診査
	重症化予防の推進		血糖コントロールセミナー
ハイリスク者対策			
COPD (慢性閉塞性 肺疾患)	発症予防の推進	13	健康講座・健康教育
			喫煙対策
こころの健康	相談窓口の情報提供	14 25	基本
	ストレス等に関する知識の普及啓発		




内 容	乳 幼 児 期	児 童 生 徒 期	青 年 期	壮 年 期	高 齢 期
糖尿病についての健康講座や教育の実施 (健康サポート講演会・地区組織活動等にて実施)			●	●	●
15歳から39歳以下で健診を受ける機会のない人や40歳以上で医療保険に加入していない人を対象とした健診			●	●	●
血糖値が要注意域以上の人を対象に4回コースで集団教育を実施する。自己管理や治療の継続、合併症の予防ができるように支援			●	●	●
住民検診における高血糖の者に対して、訪問や電話による保健指導を行う			●	●	●
COPDについての健康講座や健康教育の実施 (健康サポート講演会、地区組織活動、マタニティスクール、育児教室等にて実施)			●	●	●
基本方向3 6つの分野に関する健康づくりの推進 (重点分野:喫煙::同取組)		●	●	●	●

5方向3 6つの分野に関する健康づくりの推進(重点分野:休養・こころの健康:同取組)

### 基本方向3 6つの分野に関する健康づくりの推進


重点分野	ライフ ステージ	取り組みの方向性	目標値 番号	取り組み名
栄養 ・ 食生活	乳幼児期	正しい食習慣の推進	15	離乳食・幼児食講習会 マタニティスクール
				親子クッキング
				乳幼児健康診査
				乳幼児健康相談
				公私立保育所(園)・幼稚園 における食育の推進
	児童 生徒期	様々な体験を通じた食に関する知識の普及啓発	18	学校における食育の推進
	青年期 壮年期	正しい食習慣の推進  バランスの良い食事に関する知識の普及啓発	22 23 26 29	KA・RA・DA元気セミナー
				働く人への食環境の整備と喫食者指導
				健康づくり教室・講座
				男の手料理教室
栄養相談				
高齢期	肥満及び低栄養の予防の推進	29	元気アップ総合講座  介護予防(栄養改善)教室	
身体活動 ・ 運動	乳幼児期	早寝早起きの生活習慣の推進	16	育児相談
				乳幼児健診時における保健指導
				乳幼児健康相談
	青年期	運動習慣を定着するための支援	24	元気はつらつ ひらかたCity
				健康教育

内容	乳幼児期	児童生徒期	青年期	壮年期	高齢期
離乳食や幼児食についての正しい知識を普及し、ライフサイクルを通じた「食」の大切さについて助言。また妊娠・分娩・育児についての正しい知識を普及	●		●	●	
幼児及びその保護者を対象に親子料理教室を実施 楽しみながら家族ぐるみで健全な食習慣について学び、食育の推進を図る	○		●	●	●
乳幼児健康診査時に専門職による、食生活についてのアドバイスを行う	●				
管理栄養士による乳幼児の食事についてのアドバイスを行う	●				
各園、菜園活動で収穫した野菜でクッキング等に取り組む 保護者向けには、給食の展示やお便り・壁新聞等工夫し啓発	●		●	●	●
栄養教諭等を中心に教育活動全体を通じて、食に関する指導の充実を推進する		●			
生活習慣・食生活習慣改善を目的としたセミナーの実施		○	○		
特定給食施設において、施設管理者及び給食関係者等に栄養改善の見地から必要な指導を行い、働く人の給食内容の向上を図るため環境の整備を行う。また喫食者に対して食育啓発を行う			●	●	
食に関する教室や講座、ヘルスメイト・健康リーダー主催の栄養教室等を実施			●	●	●
生涯学習市民センター 料理をしたことのない男性対象に、枚方市内でとれたレンゲ米を使い、簡単で栄養のバランスを考えたおかずを作ることによって、食の健康の意識を高める			●	●	●
「自分の健康は自分で守る」という基本理念により、栄養について個別の相談に応じて必要指導や助言を行い、日常生活の健康維持・増進に役立てる			●	●	●
運動・認知症予防・口腔ケア・栄養改善の方法を総合的に学び、介護予防に関する知識の普及・啓発等を行うことを目的に実施					●
一次予防対象者に対し、栄養改善に関する教室を実施					●
公私立保育所(園)で育児相談の実施 (相談内容は、しつけ・食事・遊び等)	●				
健診時において、生活リズム等の保健指導をおこなう	●				
保健師による乳幼児の生活リズムを含めた健康に関するアドバイスを行う	●				
市民自身が多彩な運動・体操を学習し啓発活動を行うことを目的とし実施。誰もが取り組める運動として「ウォーキング&ストレッチ」イベントを実施			●	●	●
健康づくりに関する知識の普及啓発するための講座・教室を実施			●	●	●

 は枚方市国民健康保険加入者対象  
○は一部対象者


重点分野	ライフ ステージ	取り組みの方向性	目標値 番号	取り組み名		
身体活動 ・ 運動	青年期	運動習慣を定着するための支援	24	スポーツ大会 レクリエーション		
				市民スポーツカーニバルの開催		
				ライフチャレンジ・ザ・ウォーク		
				市民ハイキング春・秋		
				紅葉・新春ウォーキングイベント		
				スポーツ・レクリエーション教室		
	高齢期	介護予防(ロコモティブシンドローム、認知症予防等)の推進		30 31	健康教育	
					介護予防普及啓発事業	
					元気アップ総合講座	
					高齢者健康づくりプロジェクト	
					介護予防(運動機能向上)教室	
					生きがい創造学園	
		運動・身体活動の増進			30 31	街かどデイハウス事業
						自分できづこう健康ライフ事業
認知症予防の推進				32	脳力測定会	
					元気アップ総合講座	
					脳・元気度チェック表の活用	
	認知症サポーター養成講座					
	介護予防(認知症予防)教室					
認知症の早期発見・早期対策			32			

内容	乳幼児期	児童生徒期	青年期	壮年期	高齢期
各種スポーツ大会やレクリエーション事業を実施し、市民の健康維持・体力増進を図るとともに、スポーツ活動の活性化を図る		●	●	●	●
体育の日に市内の主要スポーツ施設において、市民が気軽に参加できる多彩なメニューを用意したイベントの開催		●	●	●	●
枚方市立総合体育館を基点に、山田池公園に3・5・7kmの3コースを設定 1つのコースを選択し、ウォーキングしながら途中のゲームやクイズにチャレンジし、成績の総合得点を競うみんなで楽しむウォーキングイベントの開催		●	●	●	●
市主催事業（枚方レクリエーション協会委託事業）		●	●	●	●
枚方レクリエーション協会（ウォーキング協会）協会自主事業		●	●	●	●
障害者及びその家族の社会参加の促進・健康づくりを目的に様々なスポーツ教室を実施		●	●	●	●
介護予防に関する知識の普及啓発するための講座・教室を実施				●	●
地域包括支援センター・枚方体育協会・大阪府柔道整復師会に委託し、介護予防に関する内容の講座等を地域の身近な場所で開催					●
運動・認知症予防・口腔ケア・栄養改善の方法を総合的に学び、介護予防に関する知識の普及・啓発等を行うことを目的に実施					●
こころの健康からだの健康まつりを主軸として、健康体操等、介護予防に関する知識の普及・啓発等を行う					●
一次予防対象者に対し、運動機能向上に関する教室を実施					●
パソコン、写真、英会話等の講座を開催。高齢者の生きがいがづくりの支援を行う					●
地域の身近な場所として、街かどデイハウスに委託し、介護予防に関する講座を開催					●
選考委員会で選考された団体と共催で、地域での介護予防・生きがいがづくりに関する内容の講座等を開催					●
脳力のチェックおよび認知症予防教室を開催					●
運動・認知症予防・口腔ケア・栄養改善の方法を総合的に学び、介護予防に関する知識の普及・啓発等を行うことを目的に実施					●
チェック表を活用することにより、脳の機能低下を早期発見する手段の一つとして活用					●
認知症の人や家族を暖かく見守り支援する「認知症サポーター」の養成講座を実施		●	●	●	●
一次予防対象者に対し、認知症予防に関する教室を実施					●

 は枚方市国民健康保険加入者対象  
○は一部対象者

重点分野	ライフ ステージ	取り組みの方向性	目標値 番号	取り組み名
歯・口腔の 健康	乳幼児期	歯の健康に関する知識の普及啓発  親子で歯の健康を維持・増進できるよう環境整備	17	乳幼児歯科健康診査
				乳幼児健康相談
				よい歯のコンクール
				成人歯科健康診査
				妊産婦歯科健康診査
	高齢期	歯周病予防および口腔機能の維持	33 34	8020表彰式
				元気アップ総合講座
				在宅寝たきり訪問歯科事業
	その他の期			健康教育
				歯周疾患検診
			障害者(児)歯科診療事業	
喫煙	児童 生徒期	喫煙の害についての知識の普及啓発	19	非行防止教室等 (喫煙防止)
		家族を含め禁煙の啓発		喫煙防止教育支援
	壮年期	禁煙希望者に対する支援	27	禁煙支援強化対策
				禁煙支援・指導
				健康講座・健康教育
			特定保健指導	
			受動喫煙に関する知識の普及啓発	
			受動喫煙防止対策	



内容	乳幼児期	児童生徒期	青年期	壮年期	高齢期
1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月健康診査で歯科健康診査を実施 う蝕活動性試験(カリオスタット検査)を1歳6か月健診で、う蝕予防効果のあるフッ素塗布を1歳6か月および3歳6か月健診で実施	●				
歯科衛生士により乳幼児および保護者に対し、歯と口の相談や口腔内細菌の感染を防ぐ方法などについてのアドバイスを行う	●		●		
3歳6か月児健康診査を受診された、健康な歯自慢の親子を表彰	○				
乳幼児健診の際、その保護者を対象に歯科保健の重要性を認識してもらうことを目的に歯科健康診査を実施			●	●	●
妊娠に伴うう蝕、歯周疾患の予防を目的に歯科健康診査を実施			●	●	
80歳以上で20本以上の自分の歯のある方を表彰					○
運動・認知症予防・口腔ケア・栄養改善の方法を総合的に学び、介護予防に関する知識の普及・啓発等を行うことを目的に実施					●
寝たきりの老人等の口腔内のう蝕、歯周疾患、義歯の不適合、口腔清掃状態等の状況を改善し、口腔機能の改善を図る				●	●
歯科医による歯の健康に関する健康講座を実施			●	●	●
満35・40・50・55・60・65・70・75・80歳の市民に対し歯周疾患健診を実施			●	●	●
歯科医療機関で診療困難な障害者(児)を対象に定期的に診療することで、歯を治療し健康増進を図る	●	●	●	●	●
小中学校で、未成年者の喫煙の害等について学ぶ機会を設ける		●			
PTA協議会への啓発・研修会。健康医療福祉フェスティバルにおけるPTA協議会の協力による子どもを中心とした啓発。小・中・高校の教員および地域保健関係者への研修会、学校へのタバコに関する教材の貸し出しなど		●	●	●	●
三師会との共催により禁煙サポート医療機関ガイドを作成し、住民や関係機関に配布。電話・面接による禁煙相談			●	●	●
住民健診にて、禁煙希望がある人に対して面接し、継続支援のツールを紹介			●	●	
喫煙に関する情報や知識の普及を行う			●	●	●
特定保健指導時に喫煙に関する指導を行う				●	○
市内病院や公共機関、学校等における敷地内禁煙に関する調査や啓発。住民への啓発		●	●	●	●

 は枚方市国民健康保険加入者対象  
○は一部対象者

重点分野	ライフ ステージ	取り組みの方向性	目標値 番号	取り組み名
飲酒	児童 生徒期	飲酒の害についての知識の普及啓発	28	非行防止教室等 (飲酒防止)
	壮年期	適正な飲酒量に関する知識の普及啓発		飲酒に関する相談・指導
				健康講座・健康教育
				特定保健指導
休養 こころの健 康	児童 生徒期	早寝早起きの推奨	21	早寝早起きの推進
	青年期	相談窓口の情報提供	14 25	こころの電話相談
				自殺予防相談専用電話 ひらかた いのちのホットライン
				ゲートキーパー養成研修
				精神保健福祉相談事業
				地域・職域連携推進事業 自殺対策推進事業
				うつ病情報交流会
うつ病回復フォーラム				
	ストレス等に関する知識の普及啓発			



内容	乳幼児期	児童生徒期	青年期	壮年期	高齢期
小中学校で、未成年者の飲酒の害等について学ぶ機会を設ける		●			
15歳から39歳以下で健診を受ける機会のない人や40歳以上で医療保険に加入していない人を対象とした健診にて、飲酒についての教育を行う			●	●	
飲酒に関する情報や知識の普及を行う			●	●	●
特定保健指導時に飲酒に関する指導を行う				●	○
小中学校で、家庭と連携しながら、早寝早起きなど規則正しい生活を推進する。		●			
枚方市こころの電話相談室			●	●	●
自殺予防のための支援体制を充実するため、専門の研修を修了した相談員による電話相談や自殺のサインに早期に気づき、対応するゲートキーパーの養成、市民への情報提供・啓発を実施			●	●	●
診療を受けるに当たっての相談、社会復帰相談、アルコール、思春期、青年期等、保健・医療・福祉にわたる相談対応		●	●	●	●
職域団体へ自殺予防のためのゲートキーパー研修、企業の管理者向けのメンタルヘルスに関する研修等を実施。リーフレットを作成し、研修等で配布し、啓発を図る			●	●	
生涯学習市民センター うつ病に関する情報について意見交換等を行い交流をはかる			●	●	●
生涯学習市民センター うつ病情報交流会の延長イベントとして、講演や患者・家族の体験談を発表してもらい、うつ病への関心・理解を深める			●	●	●

 は枚方市国民健康保険加入者対象  
 は一部対象者